

音楽の世界で今何が起きている??

阿部 竜之介 『Pepeの視点』

December / 11 / 2020 # 93

---

Trombone & Euphonium奏者の阿部竜之介(Pepe)です。

このメールマガジンでは、僕から見た今の音楽の世界で起きていること、また演奏に関するヒントなどをお届けしていきます。

またメルマガ内でもいろいろな質問に答えていこうと思っていますので、どんどん質問してきてくださいね！

---

## INDEX

- [1] 旬な話題、気になる話題  
『NSO\_Japan 豊中公演終了』
  - [2] Pepeのひとりごと  
『新しいチャレンジ』
  - [3] おすすめ動画  
『YouTube Live Recital』  
『【第73回】 インテルメッツォ』
  - [4] 演奏のヒント！  
『平らに』
  - [5] 編集後記
- 

- [1] 旬な話題、気になる話題

『NSO\_Japan 豊中公演終了』

先月、11月15日（日）に、大阪、豊中にてNSO (Non Strings Orchestra) のコンサートが無事に終わりました。

NSO\_Japanでは、去年に引き続き今年もソロを吹かせていただきました。曲は、F.David作曲の「Concertino」。Trombone吹きなら誰でも知っている、と言っても過言ではない名曲ですね。 ;)

去年のコンサートでは、ライブ・レコーディング（CD用）が入っていて、それはそれでいろいろと気をつけるところがあって大変でしたが、今回はメインの曲がMMussorgsky作曲（M.Ravel編曲）の「展覧会の絵」ということで、BydloをEuphoniumで演奏することもあり、そういう点で大変なところがありました。

もちろん、感染予防関連はこれまでにない作業でしたが、ここ数ヶ月、そういう対策の上での活動をやらせていただいているので、だいぶやり方も染み付いてきていました。 :)

今年はとてもいいホールで、とても集中して気持ちよく演奏することができました。

NSO\_Japan代表の藤井一男さんをはじめ、メンバーのみなさんとスタッフ、そしてこのような状況の中でも生の演奏を、ということで聴きに來てくださったたくさんの方たち、本当に感謝しています。ありがとうございました。

## [2] Pepeのひとりごと

### 『新しいチャレンジ』

先日、久しぶりにいくつかまとめて楽譜とエチュードを買いました。新しい曲（ソロ）をさらうのも久しぶりなので、いい意味でとても興奮していますし、新しく買ったエチュードも、まだ見ぬ未だ知らない世界に対してワクワクが溢れ出しています。 :D

でも、新しいものだけに目を向けるのではなく、しっかりとこれまでにやっていたものもたまに出してきて、自分の現在地の確認のためにも有効に使っていこうと思っています。

常に新しいものにチャレンジをすることと、過去に通ってきた道を現在の自分で見直してみること、この両方を上手にやっていくことによって、常に自分自身に厳しい目を向けることができるだと思っています。

みなさんも、新しいものや過去のを、ぜひ両方チャレンジしてみてくださいね！ :);)

## [3] おすすめ動画

### 『YouTube Live Recital』

<https://www.youtube.com/watch?v=PKRsCINlZic&t=140s>

今月の1つ目の動画は、BSO(Boston Symphony Orchestra)の

Bass Trombone奏者、James Markey氏のYouTube Live Recitalの動画です。

彼は、去年から「365日練習！」と題して、毎日の練習をFacebookに投稿し続けていました。そして、つい数日前に365日目を見事に迎えました（たしか、最初は100日だったように記憶しています。で、100日経ったときに365日に変えたような気がしています）。

彼の練習を365日見てきたのですが、その練習のやり方に裏付けされて安定したテクニックによって、彼の音楽が奏でられています（彼の練習のやり方には、僕はとても共感するところが多くありました）。ぜひ、最後まで観てみてくださいね！！:D ;)

『【第73回】 インテルメッツォ』

[https://www.youtube.com/watch?](https://www.youtube.com/watch?v=cFWuhTvrDac&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=5)

[v=cFWuhTvrDac&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=5](https://www.youtube.com/watch?v=cFWuhTvrDac&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=5)

2つ目の動画は、Euphoniumの外園さんの動画です。

外園さんもたくさんの動画を出していますが、これは、作曲家、伊藤康英さんとの演奏で、彼自身の作曲した「インテルメッツォ」です。

伊藤康英さんとは面識がないのですが、外園さんの動画を観る限り、たくさんEuphoniumのための曲を書いているようですね！ ;) 知らない曲がたくさんありました！ ;) ぜひ、みなさんもいろいろ聴いてみてくださいね～。

#### [4] 演奏のヒント！

『平らに』

以前にも書いたことがあると思うのですが、今回のテーマは「平らに」。

何を平らにするの？

と思う人もいると思いますが、音階やメロディーなどを、音量や音圧を平らに（均一に）演奏してみる、ということです。

最近レッスンをしていて、改めてこのことの大切さ、重要性和難しさを感じたので、また書いてみます。

まずは、何の楽器の人でも自分の楽器でやってみてください。思いつくメロディーでもいいし、音階なら1オクターヴ半か2オクターヴを、どこを取り出しても同じ音量、音質になるように演奏してみましよう。

音の質や音量が、音域などによって変わっていきませんか？

よくわからない人は、最近ではスマートフォンで手軽に録音ができるので、それで録音をして聴いてみましょう。

どうですか??

もちろん、音の質や音量が多少変わることによってより音楽的に聴こえると思います。

しかし、今後それをより効果的にするために、平らに（均一に）演奏するテクニックを手に入れましょう。

そうすると、より音楽的な表現が伝わることになると思います。

言い換えると、元々平らではない土地にくぼみや山を作っても、それらはあまり目立ちませんよね?でも、一度全てを平らにならしてから同じようなくぼみや山を作ると、今まで以上にそれらが目立つようになる、というのはわかりますか?

そういうことなんです。

演奏も同じで、まずどのメロディーもフレーズも、平らに演奏してみることによって、どこにどのような表現を入れたいのかがわかりやすくなり、平らに演奏してから表現を付けていくと、それらが伝わりやすく、必要以上に表情付けをしなくてもよくなります。

とても大切な作業とテクニックだと思うので、ぜひやってみてくださいね!

---

## 編集後記

やっと冬らしくなってきましたね。

今年は寒くなってきたと思ったら汗ばむような陽気の日が続いたり、今までになく優柔不断（冬に行くのか、まだ行かないのか）な天気なような気がしています。

そんなこんなで、あっという間に12月に入りましたね。

今年ももうあと残すところ3週間です。

いろいろと不安なことが多かった1年でしたが、僕はしっかりと自分に向き合うことができる時間が取れて、とてもいい年になったと思っています（マイナスなことをここで考えてもキリがありませんしね。こういうときはプラスのことに目を向けていきましょう））。

みなさんのこの1年はいかがでしたか?

コンサートで吹いたり、みんなで集まったの合奏などができない状況がずっと続いていますが、新たな視点で興味のあることに目を向けながら前向きに過ごしていきましょう。 :)

今年も購読、ありがとうございました。  
来年もよろしく願いいたします。

よいお年を！！

-----  
阿部 竜之介(Pepe) オフィシャルウェブサイト

<http://www.pepeabe.com>

ご意見、感想、質問などはメールでどうぞ！

[info@pepeabe.com](mailto:info@pepeabe.com)  
-----

©阿部竜之介 『Pepeの視点』

のバックナンバー、配信停止はこちら

<http://www.mag2.com/m/0001601194.html>